

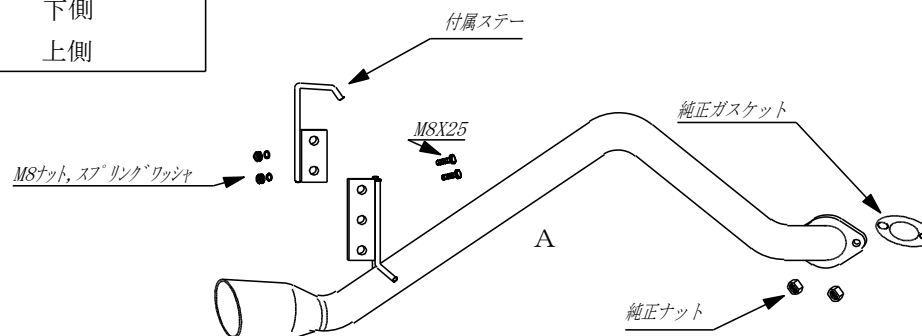
BORDER-S

JASMA認定車検対応

製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式	JASMA表示番号
BORDER-S	BOD1102	ダイハツ ムーヴ	GF-L910S LA-L910S	H10/10~H13/10 H13/10~HY14/10	EF-DET	03S10491

生産工場の違いで、フックの高さが違います。高さを調節下さい。

車台番号の先頭が1又は0
L910-100～ 下側
L910-000～ 上側



構成部品及び付属品リスト

品名	数量
本体(A)	1
証明書	1
本取扱説明書	1
ボルト(M8X25)	2
ナット(M8)	2
スプリングワッシャー(M8)	2
付属ステー	1

最低必要工具

メガネレンチ	14mm	12mm
ソケットレンチ	14mm	12mm
トルクレンチ		

組付作業手順

L910S

警告!

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1. 「本体(A)の仮組付け」

純正センターマフラーの後側フランジと本体(A)の前側フランジの間に、純正ガスケットを挟み純正ナットを再使用して仮締付けして下さい。
付属ステーを純正吊下げラバーステーにしっかりと通し本体(A)のブラケットに、付属ボルト(M8X25)、スプリングワッシャー(M8)、ナット(M8)で仮締付けして下さい。

お願い。

車両側の純正吊下げラバーステーの取付け位置が、生産工場により違いが有ります。本製品は、取付けステーの高さ調節で対応しております。

2. 「全体の本組付け」

本体(A)、の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締付けて下さい。
(締め付けトルク400～500kgf・cm)

テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音がでたり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。
最後に触媒の遮熱板等を外している場合は元通りにして下さい。
(純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りにして下さい。)

3. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖気し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば最初からやり直して下さい。
《面倒でも必ず最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い!

装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。